



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院  
発行責任者 昭和大学病院長 板橋 家頭夫  
編集責任者 広報委員長 中村 清吾  
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8  
TEL: 03-3784-8000 (代表)



### ご挨拶

### 臨床研修医2年次代表 のぐち としひろ 野口 敏宏



のぐち としひろ  
【野口 敏宏】

2017年4月より昭和大学病院で臨床研修医として勤務している野口敏宏と申します。昭和大学出身で学生の頃はアメリカンフットボール部に所属していました。アメリカンフットボールは昨年色々ありましたが、学生の頃にチームスポーツで培ったことをチーム医療に活かしていきたいと思います。

さて今年は平成最後の年ですね。平成最後の臨床研修医として残り少ない期間も頑張っていこうと思います。

### 経歴

1992年埼玉県生まれ。2011年昭和大学医学部入学。2017年に同大学を卒業。同年より昭和大学病院で臨床研修を開始。

### 好きな言葉

「人を呪わば穴二つ」(人の不幸を願うと自分も不幸になるから気をつけようと思っています。)

### あなたにとって医療者とは

周囲とコミュニケーションをとりつつ患者さんに適切な行動ができる人

### ～～2年間の初期臨床研修を通じて～～

2年間あった初期臨床研修も残り短くなってきました。改めて振り返るとあっという間だったと思います。初期臨床研修が始まった頃は何もわからずただ仕事に慣れることに精一杯でした。辛いときもありましたが多くの同期、先輩研修医に支えてもらいました。仕事に慣れてくるとそれぞれの診療科の魅力が少しずつですがわかるようになっていきました。どの科を回っても指導医の先生方の私達に対する指導に熱意を感じ、自分も頑張らなければと励まされました。仕事をしていくうちに少しずつですが自身の成長が実感できてきました。そんなときに沢山の同期、患者さん、患者さんの家族、様々なコメディカルの方々と関わることで成長させていただいていることに気づきました。残り少ない研修期間ですが人との関わりを大切にしていこうと思います。

最後にまだまだ未熟な私達ですが、これからも多くの方々と関わり1歩ずつ前に進んでいきますのでよろしくお願い致します。

## 子どもと家族の幸福を第一義とする医療に取り組んでいきます

### 診療体制

地域医療機関と連携した診療を行っています。午前の診療では、医療機関からの紹介を中心に3~4診体制で一般診療を行っており（土曜日は2診体制）、午後の診療では専門医による各分野の専門外来診療を行っています。なお、予防接種は基礎疾患のある患者さんのみ対応させていただいており、かかりつけ医での接種をお願いしています。また、平日夜間は、品川区初期救急準夜間診療事業委託により、当院小児科外来を利用し『品川区こども夜間救急室』を開設しています。

また、患児および患児の家族を中心に、コメディカルとともにチーム医療を行うことを心がけています。適切なインフォームドコンセントやアセスメントを得て、ご家族や本人の十分な理解のもとに診療を行います。病棟では保育士もおり、入院している子供たちを担当しています。当院では院内学級（さいかち学級）を開設しており、学童期以上の子供たちの教育をサポートしています。

### 特徴的な診療領域

新生児疾患、神経疾患、重症心身障害児、気管支喘息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、川崎病、糖尿病、低身長、内分泌疾患、ネフローゼ症候群、急性糸球体腎炎、尿路感染症など。その他、合併症を有する小児外科疾患や他外科的疾患などの周術期管理、先天性心疾患は「小児循環器・成人先天性心疾患センター」、白血病やその他の血液疾患は「昭和大学藤が丘病院小児科」と連携しています。

#### ・小児アレルギー診療

小児のアレルギー疾患を幅広く診療しています。アレルギー外来では国内最大規模で食物経口負荷試験を年間1,500件を超える件数を実施しています。また、先進施設でのみ行われている緩徐経口免疫療法も行っています。さらに栄養科と連携し、食物アレルギーのトータルケアを目指しています。食物アレルギーばかりではなく、難治喘息、重症アトピー性皮膚炎等、小児アレルギー疾患の全般に高度な診療を提供しています。

#### ・てんかんなどの小児神経疾患

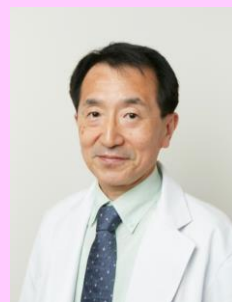
機能障害のない乳幼児の摂食障害に対しての相談と対応を神経外来の中で行ない、脳形成障害（滑脳症や小頭症、Aicardi 症候群、裂脳症など）の包括相談（画像診断から遺伝子解析、治療まで）とてんかん症候群に対する臨床と原因遺伝子解析を行っており、全国から患者さんが訪れています。

また、昨年より「てんかん診療センター」が開設され、脳神経外科・脳神経内科・精神神経科と連携し包括的なてんかん診療に対応しています。

小児科 診療科長：水野 克己（Katsumi Mizuno）

趣味：ジョギング・筋トレ

今、子どもたちの人口は後期高齢者人口よりも少なくなっています。昔、どこにでも子供の笑い声が聞こえた時代から、子どもの声が迷惑になるという時代が変わってきました。子どもたちが元気に笑って過ごせる社会に向けて力を尽くしていきたいと思います。これからも病診連携を進め、クリニックの先生方との良好な関係を構築していきます。



白内障手術において「多焦点眼内レンズ(※1)」を選択すると、  
「複数の距離にピントが合います」。「メガネなしで生活しやすくなります(※2)」

※1 夜間運転、彩色作業や精密作業を重視する方には向きません。

※2 眼鏡を使用する頻度が少なくなります。

## 多焦点眼内レンズとは？

一般的に健康保険で使用する眼内レンズは「単焦点眼内レンズ」と呼ばれ、一つの距離にしかピントを合わせることができず、それ以外の距離を見るときには眼鏡が必要でした。近年、日本国内で認可された「多焦点眼内レンズ」により、遠方から近方にかけて眼鏡をほとんど必要せず、自然な見え方を得られるようになりました。（ただし、多焦点眼内レンズの焦点の幅には限界があるため、全て眼鏡なしで見えることはできません。夜間外出時に光が眩しく感じる場合があります。）

※多焦点眼内レンズ挿入術は、厚労省より「先進医療施設」として認定された医療機関でのみ施術可能です。

昭和大学病院附属東病院は先進医療施設の認定を受けており、入院は保険が適用されます(手術料は自費)。

一方、生命保険の先進医療特約に加入されていない方は、自費診療での多焦点眼内レンズ挿入術も行っています。

## 専門的な検査で最適な治療に導きます

白内障手術をご希望される方は、はじめに一般的な眼科検査を受けてください。その上で多焦点眼内レンズをご希望される場合には、術後の見え方の希望、職業、趣味などを考慮した上で、多焦点眼内レンズの適応を医師が決定いたします。眼底疾患がある方、難しい白内障手術が予想される方、見え方に過度の期待をされている方には、このレンズの視機能効果が十分に発揮できないことがあります。一般的な白内障手術と手術方法、手術時間、合併症は全く同じです。昭和大学病院附属東病院では年間 1,500 件の白内障手術を施行し豊富な手術経験があります。多焦点眼内レンズ挿入術は JSCORS 会員である恩田診療科長をはじめベテラン医師が執刀いたします。

JSCORS：日本白内障屈折矯正手術学会

### <単焦点眼内レンズ>



### <多焦点眼内レンズ>



【左側】手元がぼやけています  
【右側】遠くの風景も、手元も、ピントが合っています

### <答えてくれたのはこの方>



眼科 診療科長：恩田 秀寿

多焦点眼内レンズにより、**良好な遠方・近方視力を得ることができます。**より良い視機能(QOV)の改善に伴い、患者さんに生活の質(QOL)の向上をもたらすことができると考えています。次のような白内障症状をおもちの方には、多焦点眼内レンズをお勧めいたします。

- ・白内障症状で特に眩しさを強く自覚している方
- ・あまり細かいことはしないが、眼鏡をあまりかけずに生活したい方
- ・コンタクトレンズを使用している近眼の方
- ・夜間外出や運転をあまりしない方
- ・スポーツをよくやられる方

下記日時にて第9回旗の台消化器センター地域連携フォーラムを開催致します。

ご興味のある医療関係者の方々は是非ご参加ください。

日時：平成31年2月26日（火）19時30分～

場所：目黒雅叙園 2F 「シリウスの間」

会費：1,000円

講演内容：『医師会からの興味ある紹介症例について』	内視鏡センター	センター長	山村 冬彦
『便秘の治療』	消化器内科	助教	紺田 健一
『膵癌の外科治療』	消化器・一般外科	講師	藤森 聡
『がん検診と内視鏡検査・治療について』	消化器内科	助教	居軒 和也

問い合わせ先 医療連携室（電話：03-3784-8400）

## 私達の強み

## 脳神経外科

# 「脳動脈瘤」と言えば 昭和大学病院

### <外来担当日>

月曜日午後：診療科長 水谷 徹

月曜日午前：准教授 杉山 達也

金曜日午前：助教 奥村 浩隆（血管内治療）

※受診のお問い合わせは 03-3784-8419(紹介患者専用ダイヤル)へお問い合わせください。

### 特徴1：2,000例以上を超える手術症例数

科長の水谷は本邦をリードするエキスパートで、術者指導助手あわせて2,000例以上の手術経験があります。血管内治療や手術が困難な大型巨大動脈瘤など、全国から手術希望で受診者が訪れています。

### 特徴2：開頭術、血管内治療の両方の治療に対応

当院では動脈瘤の場所、大きさや形状によって開頭術、血管内治療を使い分け、患者さんにとって一番良い手術方法を選択します。

### 特徴3：脳動脈瘤は多種多様、経験豊富な術者に相談を

脳動脈瘤は大きさ形状など千差万別で、治療難易度には大きな差があります。3mm以上で破裂の可能性があります。経験豊富な術者にセカンドオピニオンを受けられることをお勧めします。（昭和大学病院では積極的にセカンドオピニオンを受け入れています）

今月は「1年目 事務職員」のこの方をご紹介します。

① 事務職員（昭和大学）を目指した理由を教えてください。

私自身が学生時代に多くの学校職員の方々にお世話になった経験があり、就職活動を始めた頃から、大学の事務職を志望していました。その中で昭和大学は医系総合大学として、医療人の育成並びに地域の中核医療を担うという大きな社会役割を果たし、至誠一貫という建学の精神に共感出来たことから、入職を決めました。



事務職員

きたい ゆうき  
【北井 優希】

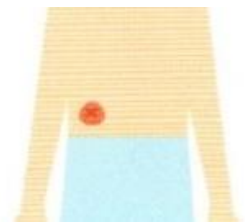
② 現在はどのような業務をしていますか。

私は医療課の入院請求係に配属され、主に入院された患者さんの請求書作成と月々の保険請求業務を担当しています。どちらについても、当院の医療収入に直結する重要な業務なので、責任を感じながらも、常に正確な内容で請求することを心がけ、業務に取り組んでいます。

③ 今後、どのような事務職員を目指しますか。

現在は病院の医療課に勤務していますが、将来的には病院以外の法人部門、学事部門もジョブローテーションで経験する予定です。まずは各部署にて専門性を伸ばすことに注力したいと思います。そして10～20年後には、物事を様々な視点から捉えられるような、事務のプロフェッショナルとして成長出来るように頑張ります。

ストーマとは、腸管または尿管を腹壁に引き出してつくられた開放口のことで、消化管ストーマと、尿路ストーマがあります。その適応となる疾患は、消化管ストーマの場合、主に結腸がん、炎症性腸疾患、小腸・結腸穿孔があり、尿路ストーマでは膀胱がんが多くあります。患者さんは手術後、疾患の継続治療とストーマのセルフケアが必要になります。また、近年、切除不能進行がんに対して行われる緩和ストーマのケアの重要性も注目されています。ストーマ外来は、患者さんの退院後の管理上のトラブルや疑問・不安の指導・対応を行います。



■ オストメイト（ストーマ保有者）について

昨年のストーマ造設件数は、消化管・尿路ストーマ合計 70 件超でした。患者さんは疾患の告知や手術を受け、加えてボディイメージの変容、排泄経路の変化による新たな排泄管理を獲得しなくてはなりません。これらの身体的・精神的ストレスに対する支援が必要になります。

■ ストーマ外来では

近年、手術および化学療法・放射線療法の進歩によりストーマ造設後も治療を受けることから、これらによるストーマ周囲の皮膚障害が増加しています。また、緩和ストーマに対しては、傍ストーマヘルニアなどの合併症の発生、在宅支援も必要となることが多く、専門的視点で患者・家族の管理上のケア指導、精神的支援をしていきます。



皮膚・排泄ケア認定看護師

えんどう ゆう  
遠藤 由布

今年度3月末で定年退職される先生の最終講義が下記の通り開催されます。

平成30年度昭和大学学士会特別講演会

—医学部教授 最終講義—

会期：平成31年3月16日（土）13：00～16：00

会場：昭和大学病院入院棟地下臨床講堂

概要：平野 勉 教授	医学部内科学講座（糖尿病・代謝・内分泌内科学部門）
柴田 孝則 教授	医学部内科学講座（腎臓内科学部門）
大久保 文雄 教授	医学部形成外科学講座
後閑 武彦 教授	医学部放射線医学講座（放射線科学部門）
加賀美 芳和 教授	医学部放射線医学講座（放射線治療科学部門）
富田 英 教授	医学部小児科学講座（小児循環器内科学部門）

多くの方のご参加をお待ちしております。ぜひご来聴ください。

1月17日（木）グランドプリンス高輪において、新年会を行いました。医師をはじめ、コメディカル、法人の職員などが一堂に会し、職員同士の結束を深めました。また、今年度、定年退職を迎えられる先生方の紹介を行いました。先生方からご挨拶をいただいた後、当院より感謝の気持ちを込めて花束が贈呈されました。先生方につきましては、長年にわたる研究・診療お疲れさまでした。数々のご指導を賜り、ありがとうございました。今後のご活躍をお祈りしております。

定年退職を迎える先生方



写真左）放射線科  
後閑 武彦 教授



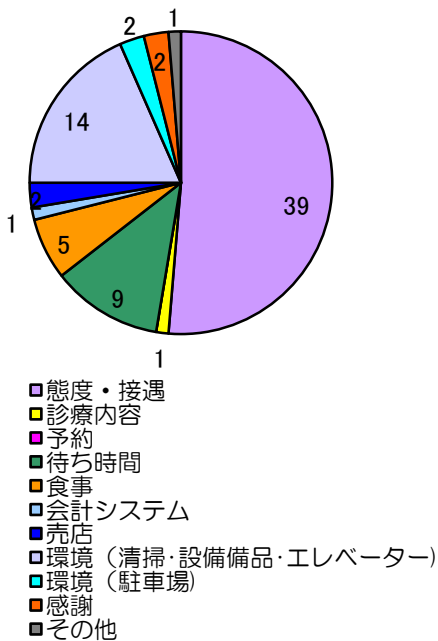
写真中央）糖尿病・代謝・内分泌内科  
平野 勉 教授



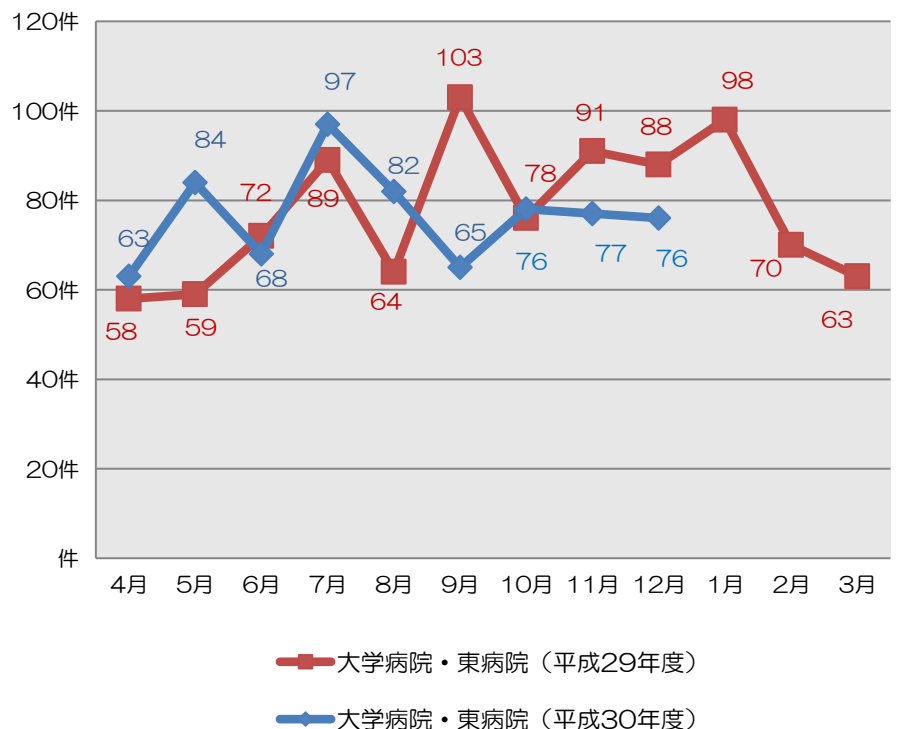
写真右）緩和医療科  
樋口 比登実 教授

ご意見・ご要望	回答	回答部署
<p>リハビリのためにフロアを歩く人がいますが、方向がバラバラなので接触しそうです。ルールがあるはずなので入院時に患者に伝える又はどこかに記載してはいかがでしょうか。(入院棟 12 階)</p>	<p>この度は貴重なご意見ありがとうございます。 入院中のリハビリのための歩行は入院棟 13 階病棟と統一して、時計と逆周りで歩行して頂くようにしております。入院時に看護師から説明するように指導しておりますが、説明が不十分なため不愉快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。他病棟のようにカーペットに矢印をいれてもらうなど提案して参ります。 この度はありがとうございました。</p>	<p>看護部</p>
<p>入院の説明について、高齢者への説明はマニュアル通りでは困る。パソコンを見ながらの説明ではなく、顔を見て大事な部分はマーカーなどで線を引いて欲しいです。</p>	<p>この度は入院説明の窓口対応につきまして不愉快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。入院のパンフレット等には説明した内容にマーカーを引き、目立つようにさせて頂いておりますが、複数回繰り返し説明を行う中で、画一的な対応となってしまった可能性があります。また、パソコンを見てしまう傾向も否めません。画一的ではなく、患者さんにとって分かりやすい説明を心がけるためにも今回のご意見を共有させていただき、説明方法や対応について個々の行動を改めて参りたいと考えます。 貴重なご意見ありがとうございました。</p>	<p>総合サポートセンター</p>

平成31年2月掲載分  
ご意見・ご要望の内訳  
昭和大学病院・東病院総件数  
76件



平成30年度ご意見・ご要望の推移  
(平成29年度から平成30年度)



【昭和大学病院附属東病院第 32 回院内コンサート】

日 時：平成 31 年 2 月 22 日（金） 15:00~15:30

場 所：昭和大学病院附属東病院 3 階デイルーム

出演者：ジーシーズ（男性合唱団）

演 目：コカ・コーラの歌、ラブミーテンダー、アカシアの怪、  
希望、時代、ふれあい、ともしび etc



編集後記

臨床検査技師

わたなべ さとし  
渡邊 聡



冬も深まり、春の到来が待ち遠しい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。2月4日は立春です。暦の上では春がやってきます。節分の夜に食べる恵方巻は、福をさずかるという招福の習わしとする説があるそうです。恵方（今年は、東北東）に向かって願い事を思い浮かべ、一本丸ごと切らずに食べると叶うとされています。願いを込めて食べてみてはいかがでしょうか。

まだまだ寒い日が続きます。手洗いうがいをしっかりと行い、風邪やインフルエンザ等を追い払い、体調を整えて寒い冬を乗り切りましょう。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- 患者本位の医療
- 高度医療の推進
- 医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- 患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- 教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

ご意見・ご要望につきましては、メールアドレス：tayori@ofc.showa-u.ac.jp までお願いいたします。  
病院広報委員会委員： 飯田 真由、磯飛 雄一、稲垣 克記、大嶽 浩司、五藤 哲、佐藤 久弥、白井 敦、鈴木 隆、鷺見 賢司、戸塚 るり、富田 英、中村 綾子、中村 清吾、平野 勉、吉田 仁、渡邊 聡（50音順）